

Shimotsuke English Journal (SEJ)

Vol. 19



H29.7.13

今月のキーワード

移行措置

異文化体験

6月21日に「小学校学習指導要領解説」「中学校学習指導要領解説（一部）」が公開されました。今回の改訂では、全ての教科等の目標及び内容が「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱で整理されています。また、外国語活動・外国語では小・中・高等学校で一貫した目標を実現するため、国際的な基準を参考に、「聞くこと」「読むこと」「話すこと〔やりとり〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」の五つの領域で、「外国語を使って何ができるようになるか」を設定しています。

「小学校 外国語活動」3、4年 目標	「小学校 外国語科」5、6年 目標
外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、 <u>外国語による聞くこと、話すことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を次の通り育成することを旨とする。</u> （下線追加）	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、 <u>外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次の通り育成することを旨とする。</u> （下線追加）

小学校移行措置期間中の5、6年生

小学校移行措置期間（平成30、31年度）、小5、6年生は新たに15単位時間を加え、50単位時間を確保し、外国語活動の内容に加えて外国語科の内容を扱う必要があります。

～ 小学校の新たな外国語教育における新教材年間指導計画例案イメージより抜粋～



5年生 位置と場所

※赤字は Hi, Friends! の内容に加えて扱う外国語科の主な内容

主な表現例：Where is the treasure? Go straight for three blocks. It's on/in/under/by the desk.

目標例：活字体の文字とその音がかかるとともに、ある物の場所や位置関係を表す表現が分かる。（中略）

場所や物の位置関係について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現で書かれたものを推測しながら読んだり、他者に伝える目的をもって書き写したりする。

6年生 小学校6年間の思い出

※赤字は Hi, Friends! の内容に加えて扱う外国語科の主な内容

主な表現例：What's your best memory? My best memory is/was We went to /ate /saw /enjoyed.....

目標例：学校行事について簡単な語句や基本的な表現で話される英語を聞いて、その概要を捉えたり、簡単な語句や基本的な表現を用いて心に残っている学校行事について自分の考えや気持ちを伝え合ったりする。（中略）思い出の学校行事について、伝え合おうとしたり、書かれたものを読もうとしたりする。



詳細については、「外国語教育における新学習指導要領の円滑な実施に向けた移行措置」（文科省）を御確認ください。

国分寺西小学校での異文化体験授業



7月7日（金）、国分寺西小学校において保護者参加型の家庭教育学級が実施され、全校児童と保護者の方々がALTとともに外国語活動を楽しみました。ALT6名の出身国である、アメリカ、イングランド、ニュージーランド、フィリピン、それぞれの国に昔からある遊びを一緒に体験しました。

<1時間の流れ>

Let's enjoy foreign cultures

- ① あいさつ、自己紹介
- ② クイズ（ALTの出身国である4つの国の国旗を当てる。）
- ③ めあての確認

いろいろな国の遊びを体験して、遊びや文化の違いを楽しもう。

- ④ 4つの国の遊びを体験

（4つのブース（booth）に分け、4つの縦割り班ごとに10分ずつ4つの遊びを体験する。）

America booth

Duck Duck Goose

（ダック・ダック・グース）



England booth

Bull-Dog（ブル・ドッグ）



Philippine booth

Lucksong Tinik

（ルクソング ティニック）



- ⑤ 振り返り

気付いたことや感想を発表しよう。

- ・外国にも日本と同じような遊びがあることが分かった。（ハンカチ落とし・中線踏み）
- ・他にもいろいろな遊びをALTに教えてもらいたいと思った。
- ・マオリ スティック ダンスは難しかった。
- ・自分たちでも休み時間にまた試してみた

New Zealand booth

Maori-Stick-Dance（マオリ スティック ダンス）



2本の棒を使って2人組で行う、マオリ族の伝統的なダンス。

※ ALTと授業づくりをしていく段階で、ALT自身も自国の文化を見直す良いきっかけになったと言っていました。また、自分の体一つで楽しめる遊びがたくさんあることを、子どもたちに気付いてほしいと話していました。



今月のゆうがおCAFÉは7月25日（火）17:00からです。文責：学校教育課 稲葉亜希恵